



こころの中を見つめよう 博愛を広げるために



2011-2012 年度

国際ロータリー会長 / カルヤン・パネルジー 会長 / 飯塚 詔夫 副会長 / 黒田 昌弘
2690地区ガバナー / 伊藤 文利 幹事 / 堀江 卓男 会計 / 槇野 良文

平田ロータリークラブ 事務局

〒691-0001 島根県出雲市平田町 2280-1 平田商工会議所 2F
TEL : 0853-63-3232 / FAX : 63-5365 / IP : 050-5204-5816
URL : <http://hirata-rotary.jp/> Mail : office@hirata-rotary.jp

9:00 ~ 17:00 (土・日曜・祝祭日 休局)

例会プログラム

例会日	卓話者	演題
9月 22日	日産 新車担当課長 長子 淳一 様 日産リーフ認定技士 打田 卓也 様	電気自動車について
10月 6日	夜間例会	18:30 ~
10月 13日	出雲市議会議員 飯塚俊之様	新しい出雲市の誕生

出席報告

会員数	出席者数	欠席者数	出席率	前回補正出席率
38	29	9(4)	85.29%	84.38%

欠席者

園 / 大島治 / 園山 / 来間 / 大谷 (石原恵 / 山根 / 牧野 / 原光)
来訪者 なし
メイクアップ なし

次回例会受付当番

(10月 13日) 桐原善行 / 小村益造 / 大島 治
(10月 20日) 釜屋治男 / 大島卓爾 / 大谷 孝
近隣クラブ例会情報 (メイクアップを考えましょう)

(出雲) (松江) 赤文字 例会変更

月	出雲中央	9/26	10/17	10/24(休)	松江南
火	出雲				松江しんじ湖
水	大社				松江
木					松江東 10/13
金	出雲南				

会長挨拶

雲州木綿

江戸時代の代表的な豪商三井家、いわゆる越後屋(三越)は、広く呉服物を扱う店だった。当時の代表的な繊維製品は木綿であった。当時の木綿の先進地は、尾張、三河、そして大阪周辺の摂津、河内、和泉などであった。

ところが、越後屋京都本店が1700年代後半(天明2年)より、伯耆木綿を仕入れるようになった。何故そのようになったかは、前記先進地の木綿は、生産高と技術水準がたかまるにつれ価格が上昇し、越後屋に低価格で売らなくなった。そこで、目をつけたのが山陰の木綿であった。伯耆で代理店(買宿)になった商人は、赤碇の西紙屋という商売人であった。そして越後屋は寛政12年(1800年)に出雲へ進出してきました。出雲で買宿となったのは盾縫郡平田郷の西台屋(西代屋)でありました。出雲の木綿 1770 年代(安永年間)から他国へ売り出され、出雲平野を中心に各地で出荷され、その中心地が平田であったといわれています。雲州木綿の魅力は、何より価格の安さでありましたが、安かろう悪かろうではなく、どこもひけを取らない品質を誇っていたようです。松江藩でも「木綿丈尺改め」という規格検査役を指定し、品質管理に努めたそうです。

そのさい「駄別木綿口銭」という手数料はちゃっかりとっていたそうです。

幹事報告

1. 会費の引き落とし 10/6 51,000円(10・11・12月分)
2. るんぴにい苑より「るんぴにい」新聞69号をいただきました。
3. 事務局 休局 9/29(木) 30(金)

理事会決定事項

伊藤文利ガバナーより台風12号災害に伴う義援金のお願いがあり当クラブ会員各1,000円の協力を決定致しました。後日、諸経費と一緒に引き落しをさせていただきます。

スマイル

桐原 (まさかこの場で同級生に遭遇するとは!! 長子課長様、ようこそいらっしゃいました。)

スピーチ・例会行事

演題: 電気自動車について

講師: 日産 新車担当課長 長子淳一 様
EV車認定技士 打田卓也 様



電気自動車(EV)が3台も来ました。1台は大島会員の車でした。



さすが会員の興味具合は相当なものでした。「ほ、欲し〜いっ!」



説明はほどほどで試乗会。恐る恐る、無音で動き出して大感動...